



2019年上半期チャート発表！
総合ソング・チャート1位は、米津玄師「Lemon」
総合アルバム・チャート1位は、星野源『POP VIRUS』
トップ・アーティストは、あいみよんが受賞〈各コメントあり〉

プロメテウスグローバルメディア社（本社所在地：ニューヨーク）のグループである「米国ビルボード」及び「ビルボードジャパン」（日本におけるBillboardブランドのマスターライセンスを保有する株式会社阪神コンテンツリンク）は、2019年総合上半期チャートの受賞楽曲・アーティストを発表致します。（集計期間：2018年11月26日～2019年5月26日）

2019年上半期の総合ソング・チャート【Billboard JAPAN Hot 100】は、米津玄師「Lemon」が2018年上半期と年間に続き、総合首位を獲得しました。本楽曲の今年度上半期の総合ポイントは2018年度上半期を上回っており、Billboard JAPAN史上初となる2年連続HOT100首位に期待がかかる結果となりました。そして2位はあいみよんの「マリーゴールド」、3位はDA PUMP「U.S.A.」が獲得しました。

総合アルバム・チャート【Billboard JAPAN Hot Albums】は、星野源の『POP VIRUS』が首位を獲得しました。本作は初週で281,039枚という好スタートを切った後、メディア露出も後押しし年明け以降もロングセールスを記録。ダウンロードとルックアップ（PC等によるCD読み取り数）でそれぞれ1位となり、総合アルバム・チャートを制しました。続く2位はONE OK ROCK『Eye of the Storm』、3位は乃木坂46『今が思い出になるまで』が獲得しました。

そして【Billboard JAPAN Top Artists】は、あいみよんが獲得。あいみよんは、【JAPAN Hot 100】で100位中8曲、【JAPAN Hot Albums】では3タイトルがチャートインという存在感を示し、総合ソング・チャートと総合アルバム・チャートのポイントを合算したアーティスト・ランキングで自身初の首位を獲得しました。

その他、今年の上半期を語る上で欠かせないポイントとして、映画『ボヘミアン・ラプソディ』の大ヒットによる、クイーンのリバイバル・ヒットが挙げられるでしょう。クイーンは、デジタルとフィジカルの両領域でシェアを広げており、国境と世代を超えたムーブメントを巻き起こしました。今年の下半期には、どんなヒット曲が生まれるのか引き続きBillboard JAPANチャートにご注目ください。

各チャートの順位およびアーティストからのコメントは、次ページ以降をご覧ください。

Billboard JAPAN HOT 100 2019年上半期チャート結果

<総合ソング・チャート>

全国推定売上枚数、ダウンロード回数、ラジオ放送回数、ルックアップ数、ツイート数、ストリーミング数、YouTubeおよびGYAO!の動画再生回数、カラオケ歌唱回数を元にした独自ポイントを合算した米国でもBillboard音楽チャートの中心となる総合ソング・チャート

上半期1位楽曲：「Lemon」アーティスト：米津玄師

順位	曲名	アーティスト名
1	Lemon	米津玄師
2	マリーゴールド	あいみょん
3	U.S.A.	DA PUMP
4	今夜このまま	あいみょん
5	Flamingo	米津玄師
6	黒い羊	欅坂46
7	HAPPY BIRTHDAY	back number
8	キュン	日向坂46
9	帰り道は遠回りしたくなる	乃木坂46
10	君はロックを聴かない	あいみょん

米津玄師

Billboard JAPAN HOT100 2019年上半期 1位コメント

とっくの昔に自分の想像を飛び越えた曲になっていましたが、一体どこまでいくんだろうか、と興味深く感じています。自分の曲という意識はもうほとんどありません。未長くみんなに愛される曲になってほしいです。

米津玄師

Billboard JAPAN HOT ALBUMS 2019年上半期チャート結果

<総合アルバム・チャート>

全国推定売上枚数、ダウンロード数、ルックアップ数の3つのデータを合算した国内唯一の総合アルバム・チャート

上半期1位タイトル：『POP VIRUS』アーティスト：星野源

順位	タイトル名	アーティスト名
1	POP VIRUS	星野源
2	Eye of the Storm	ONE OK ROCK
3	今が思い出になるまで	乃木坂46
4	ボヘミアン・ラプソディ(オリジナル・サウンドトラック)	クイーン
5	MAGIC	back number
6	瞬間的シックスセンス	あいみょん
7	ALL TIME BEST 1998-2018	コブクロ
8	#TWICE2	TWICE
9	BOOTLEG	米津玄師
10	ANTI ANTI GENERATION	RADWIMPS

星野源

Billboard JAPAN HOT Albums 2019年上半期1位コメント

この作品の制作は、自分にとっての音楽家人生を賭けた挑戦であり、希望の製造であり、自己の救済であり、中指越しに愛を探す作業でした。その作品『POP VIRUS』が、こうしてたくさんの皆さんに伝わり、受け入れられ、聴いていただくことができ、最高に嬉しく幸せです。制作に関わり尽力してくれたスタッフ、プレイヤーのみんな。そして聴いてくれた貴方。

本当に本当にありがとうございます！

星野源

Billboard JAPAN TOP ARTISTS 2019年上半期チャート結果

<トップ・アーティスト・チャート>

<総合ソング・チャート>と<総合アルバム・チャート>のポイントを合算した
アーティスト・ランキング

上半期1位アーティスト：**あいみよん**

順位	アーティスト名
1	あいみよん
2	米津玄師
3	クイーン
4	back number
5	ONE OK ROCK
6	TWICE
7	星野源
8	乃木坂46
9	BTS
10	DA PUMP

あいみよん

Billboard JAPAN TOP ARTISTS 2019年上半期1位コメント

自分が思っていた以上に聴いてもらえて、すごく嬉しいです。さらにヒット曲を作りたい、生きたいという想いは昔から変わらないので、「今だけでしょ」って思わないで、期待してください。私は止まらずに曲を作り続けるので、それが息絶えるまで離れないでいてほしいです。

あいみよん

Billboard JAPAN HOT ANIMATION 2019年上半期チャート結果

<総合アニメソング・チャート>

Billboard JAPAN Hot 100からアニメTV/映画のタイアップ楽曲と、アニメ声優による楽曲を抽出したアニメソング・チャート

上半期1位楽曲：「Blizzard」アーティスト：三浦大知

順位	曲名	アーティスト名
1	Blizzard	三浦大知
2	ハルノヒ	あいみよん
3	打上花火	DAOKO × 米津玄師
4	I beg you	Aimer(エメ)
5	ピースサイン	米津玄師
6	THE GIFT	平井大
7	Touch off	UVERworld
8	BLUE SAPPHIRE	HIROOMI TOSAKA
9	ADAMAS	LiSA
10	僕らの走ってきた道は…	Aqours

Billboard JAPAN Streaming Songs 2019年上半期チャート結果

<ストリーミング・ソング・チャート>

ストリーミング数を集計した楽曲チャート

上半期1位楽曲：「マリーゴールド」アーティスト：あいみよん

順位	曲名	アーティスト名
1	マリーゴールド	あいみよん
2	今夜このまま	あいみよん
3	君はロックを聴かない	あいみよん
4	愛を伝えたいだとか	あいみよん
5	白日	King Gnu
6	Stand Out Fit In	ONE OK ROCK
7	U.S.A.	DA PUMP
8	YES or YES	TWICE
9	シェイプ・オブ・ユー	エド・シーラン
10	アイノカタチ feat.HIDE(GReeeeen)	MISIA

Billboard JAPAN Download Songs 2019年上半期チャート結果

<ダウンロード・ソング・チャート>
ダウンロード数を集計した楽曲チャート

上半期1位楽曲：「Lemon」アーティスト：米津玄師

順位	曲名	アーティスト名
1	Lemon	米津玄師
2	HAPPY BIRTHDAY	back number
3	Flamingo	米津玄師
4	マリーゴールド	あいみょん
5	プロローグ	Uru
6	オールドファッション	back number
7	パプリカ	Foorin
8	I beg you	Aimer(エメ)
9	白日	King Gnu
10	アイノカタチ feat.HIDE(GReeeeN)	MISIA

Billboard JAPAN Download Albums 2019年上半期チャート結果

<ダウンロード・アルバム・チャート>
ダウンロード数を集計したアルバム・チャート

上半期1位タイトル：『POP VIRUS』アーティスト：星野源









順位	タイトル名	アーティスト名
1	POP VIRUS	星野源
2	ボヘミアン・ラブソディ(オリジナル・サウンドトラック)	クイーン
3	Eye of the Storm	ONE OK ROCK
4	瞬間的シックスセンス	あいみょん
5	BOOTLEG	米津玄師
6	MAGIC	back number
7	クイーン・ジュエルズ	クイーン
8	ANTI ANTI GENERATION	RADWIMPS
9	ALL TIME BEST 1998-2018	コブクロ
10	グレイテスト・ヒッツ	クイーン

billboard JAPAN

◆ビルボードジャパンチャートとは？

米Billboardのメソッドに則り、ラジオオンエア回数、CDセールス、ストリーミング回数、ダウンロード、Twitter、動画再生、カラオケなど8種類のデータを集計・合算した総合音楽チャートです。多様化する音楽マーケットの動向をリアルに反映し、“今、本当に聴かれている音楽”が分かるチャートを発信しています。

<http://www.billboard-japan.com/charts/>

ラジオ	全国のAM/FM32局でのラジオ放送回数	
CD	リアルストア、コンビニ、Eコマース約35,000店舗でのパッケージ実売数をもとにしたフィジカル・パッケージの全国推定売上枚数	
ダウンロード	iTunes、amazon、Google Play Music、mora、mu-mo、LINE MUSIC、レコチョクでの販売実績	
ストリーミング	Amazon Music Unlimited、Apple Music、AWA、Google Play Music、KKBOX、LINE MUSIC、Rakuten Music、Rec Music、dヒッツ、うたパスでの再生数	
ルックアップ	PC等でCDを読み込んだ際にグレースノートメディアデータベースにアクセスした回数	
Twitter	アーティスト名および楽曲名の両方をツイートした数	
ミュージックビデオ	日本国内におけるYouTubeおよびYouTube Musicの再生回数、「GYAO!」の音楽コンテンツ動画再生数	
カラオケ	カラオケの歌唱回数	

ビルボードジャパンではチャートをより詳しく知るための**チャート・インサイト**を掲載しています。気になる曲のCD売上やダウンロード、ストリーミング、Twitterなどを指標ごとに分かりやすくグラフで表示し、並び替えや楽曲どうしを比較して、さらに詳しく調べることができます。会員以外のお客様は毎週のチャートの1位から20位まで、有料会員様は1位から100位までをご覧ください。

http://www.billboard-japan.com/chart_insight/